

今月の植物



何の花? こたえは↓↓↓

さくら新聞

令和5年5月1日発行
石神井町さくら保育園
〒177-0041
練馬区石神井町7-25-45
TEL 3997-0070
FAX 3997-0972



～笑顔de共育て～



月の主題:一緒に遊ぼう

今月の保育のねらい:

自然に親しみ、戸外で元気に遊ぶ

五感を呼び覚ます

春になると、小さい頃、母の田舎の田んぼの水路の側にしやがみ込んで、妹や従兄弟たちと、オシロイバナやヨモギの葉を刻んで、ままごとあそびを楽しんだことを思い出します。山の新緑の眩しさに目を細めながら走り回った時に感じた花や葉の匂い、せせらぎの水の音は記憶に残っていて、同じ季節が巡り、同じ匂いや音に出会うと幸せな気持ちで心が満たされます。五感と記憶の結びつきは不思議ですね。

さて、年長児クラスの子どもたちが、ヨモギをつんで、よもぎだんごを作りました。「ヨモギの上の方にあるお空を向いている新しい葉を摘むんだよ」と教えてもらって「これ?」「そうそう」「いい匂いだね」「春の匂いだね」「たくさん摘んで、たくさん作ろう」と、わいわい言いながら、ヨモギ摘みをしていると、テントウ虫の蛹を見つけたり、スギナがたくさん生えているところを見つけ、「ここにツクシが生えていたんだね」と小さな発見も楽しむことができました。



乳児園庭では、春恒例のダンゴムシ探しが始まり、プ
ランターの



裏側をのぞき込む子どもと保育士の姿を見かけます。季節ごとの自然の中の楽しみを見つけ遊んでほしいと思います。

五感とは、誰でも持って生まれていますが、知識として頭で覚えるものではなく、自然の中で遊びながら身につけていくものです。自然はたえず変化していくもの。その小さな変化に五感をおして気づいたり、感じたりすることは、人としての豊かさにつながっていくように感じます。

遠くに見える大自然ではなく、子どもたちが実際に手で触れたり、匂ったり、味わったりできる、身近な自然を大切にしていきたいと思えます。そして、身近な自然に友だちと一緒に触れ五感をいっぱい活かして、好奇心豊かな日々を過ごしてほしいと願っています。



5月 行事予定

日	曜日	内容
9	火	身体計測 (乳児) おはなし会 (幼児)
11	木	身体計測 (幼児) 練馬区保育園連絡メール テスト配信
17	水	アートくらぶ(4歳児クラス) ニコニコフォト撮影日
18	木	アートくらぶ(5歳児クラス) 内科健診 (全園児)
19	金	避難訓練 (地震)
31	水	避難訓練 (水害)

※絵本貸出開始 (全園児)
5/11(木)、18(木)、25(木)

*ゲーム貸出 (5歳児クラス)
貸出: 毎週(水)(木)(金) 返却: (火)



植物分類学の父と称され、世界的にも高く評価されている**牧野 富太郎**さん。生誕 160 年を記念して朝ドラ化され、すっかり時の人ですね。

このたび、牧野博士および練馬区立牧野記念庭園ならびに練馬区を内外に広く周知し、牧野博士の功績を広く啓発することおよび地域の振興につなげることを目的に練馬区がロゴマークを考えました。牧野博士は「人間の生活は植物のおかげで成り立っているため、植物に感謝せねばならない。植物を愛することで思いやりの気持ちを養えば、戦争も起きない」と説いています。

今年度のさくら新聞では、保育園の中の身近な植物に注目していきたいと思えます。 → 『今月の植物』 お楽しみに・・・

練馬区保育園連絡メール テスト配信について *5月11日(木) 9:00

連絡メール稼働確認のために、テスト配信を実施します。

[メール確認のURLのタップ](#)にもご協力おねがいします。

*登録がまだお済でない方は、テスト配信日までにご登録をお願いします。

